

「行動経済学で読み解く 働き方改革に対応した労務管理」

～労務管理の改善による生産性向上の糸口を探る～

重要な仕事を先延ばししてしまい長時間労働をしてしまう。ダイエットが三日坊主で終わってしまう。こうした仕事や生活の悩みを多くの人が抱えています。一つ一つは小さなことのように思えても、生産性を大きく引き下げている可能性もあります。決めたことがうまく達成できないというのは、生産性向上の大きな障害です。そのような「非合理的な行動」を私たちが取ってしまうのはなぜでしょうか。その理由と解決方法を知ることができれば、私たち自身の意思決定をより良いものにすることができ、労使間の考え方のギャップを埋め、生産性の向上にも寄与すると考えられます。心理学を経済学に組み入れた行動経済学という新しい学問分野から、そのためのヒントを学ぶことができます。このセミナーでは、行動経済学の第一人者である大竹文雄教授にその最新の成果ご紹介いただきながら、労務管理に応用することを考えます。

講師：大阪大学大学院経済学研究科教授 **大竹文雄** 氏

日時：令和**2**年**3**月**5**日（木）午後2時から4時まで

場所：TKP東京駅大手町カンファレンスセンター

ホール22G（案内図は裏面をご覧ください）

参加費：無 料

定員：200名（定員になり次第締め切ります）

お申込：裏面をご覧ください

お問い合わせ

公益社団法人 **東京労働基準協会連合会**

東京都千代田区二番町9-8

TEL：03-6380-8305

「行動経済学で読み解く 働き方改革に対応した労務管理」

講師プロフィール

大竹文雄

1961年京都生まれ。1983年京都大学経済学部卒業、
1985年大阪大学大学院経済研究科博士前期課程修了、
1996年大阪大学博士（経済学）、大阪大学社会経済研究所
教授などを経て、大阪大学大学院経済学研究科教授
専攻 - 行動経済学、労働経済学

著書 - 『行動経済学の使い方』（2019.9 岩波新書）ほか多数
2006年日本経済学会・石川賞、2008年日本学士院賞受賞



お申込みから受講まで

- (1) 申込み (公社) 東基連のホームページ (<http://www.toukiren.or.jp/>) のグローバルメニューから「セミナー・各事業」をクリックいただき、続いて「大竹文雄大阪大学教授特別講演」をクリックいただきますと、「Web申込はこちら」のバナーが表示されますので、案内に従って各項目に入力ください。
インターネット環境のない方は、セミナー担当（03-6380-8305）までお問い合わせください。
- (2) 受講票 受付後、返信メールを送信いたします。返信メールが受講票になります。
お申し込み後4日を過ぎても返信メールが未着の場合、お手数ですがセミナー担当（03-6380-8305）までご連絡をお願いいたします。
- (3) 受講当日 返信メールをプリントアウトして、受講当日、会場受付にご提出ください。

会場案内

